

# 年輪

社会福祉法人 朋和会  
特別養護老人ホーム

みんなで。

生活する。食べる。笑顔。  
やさしく。自分らしく。想う。



社会福祉法人 朋和会  
特別養護老人ホーム 年輪

〒590-0134 大阪府堺市南区御池台5丁目2番2号  
TEL.072-293-4800 / FAX.072-298-3396

みんなです。

生活する。食べる。笑顔。  
やさしく。自分らしく。想う。



「失ったものを数えるな。  
残ったものを生かそう」

これは、パラリンピックの創始者であるL.グットマン博士の言葉。

そして、わたしたち「年輪」のモットーでもあります。

つねに前向きに、老いや介護の問題に取り組み、  
まさに年輪をかさねて成長する木々のように長い経験をかさねて得た介護知識と  
ノウハウは現在、ゆたかなサービスメニューと施設の端々にいかされています。

介護を取り巻く環境があたらしい局面を迎えている現在、

これからもわたしたちは人々のシンボルとなり、

よりどころとなる大きな樹のような介護施設として、

地域によりどっしりとした根を張っていきたく願っています。

理事長 橋本 和典

## 沿革 -History-

- 昭和49年3月 法人設立認可  
理事長 橋本 正博 就任
- 昭和49年9月 特別養護老人ホーム年輪開所(定員50名)
- 昭和49年10月 年輪診療所 保険医療機関指定
- 昭和53年10月 在宅寝たきり老人入浴サービス事業開始
- 昭和54年4月 理事長 本田 寅二郎 就任
- 昭和55年4月 短期保護事業開始(定員4名)
- 昭和56年2月 大阪府企業局より隣接地譲渡
- 昭和57年4月 都市型特別養護老人ホーム増設竣工(定員100名、短期入所8名)
- 昭和59年4月 職員宿舎竣工(日本自転車振興会 補助事業)  
年輪物故者慰霊塔建立(10周年記念事業)
- 昭和59年12月 認知症老人専用居室改修
- 昭和62年4月 デイサービスセンター年輪B型開所
- 平成2年4月 デイサービスセンター年輪 B型からA型へ変更
- 平成4年9月 在宅サービス供給ステーション開所
- 平成6年4月 デイサービスセンターE型開所。地域交流スペース開所。
- 平成9年9月 訪問看護ステーション年輪開所
- 平成10年11月 認知症高齢者グループホーム年輪開所
- 平成12年4月 年輪拡張工事(個室26室)
- 平成14年3月 理事長 橋本 恭子 就任
- 平成16年3月 認知症高齢者専用居室改修
- 平成18年5月 国際福祉交流講演会 主催
- 平成19年12月 御下賜金 拝受
- 平成21年10月 日本生命財団「いつまでも住めるまちづくり」贈呈式
- 平成25年3月 認知症高齢者地域応援事業記念誌(日生財団)発行
- 平成29年9月 特別養護老人ホーム年輪及びグループホーム年輪 改修・改築工事 入札
- 平成29年11月 認知症高齢者グループホーム年輪解体
- 平成29年12月 拡張工事 個室26室 解体
- 平成30年1月 リハビリホール解体
- 平成31年3月 特別養護老人ホーム年輪新棟完成
- 令和元年11月 認知症高齢者グループホーム年輪完成
- 令和3年6月 理事長 橋本 和典 就任



# 施設紹介 Facility introduction



## 特別養護老人ホーム

食事や入浴など日常生活において介護が必要とされる方が入所できます。堺市の中でも歴史の長い施設となり、自然の多い地域の中でゆっくり自分らしさを感じることのできる環境づくりを目指しています。日常生活の支援と機能訓練、健康管理などのサービスを受けることができ、個室・多床室の選択ができるのも特徴です。診療所を併設しており介護と医療の連携にも力を入れています。



## ショートステイ年輪

在宅での介護を受けられている方が短期間(1日~1か月程度)日常生活の支援を受けることができます。介護なさっているご家族が、一時的に介護が必要な方のお世話ができなくなった時など、ご家族に変わって安心して過ごしていただけるように心をこめた介護を提供させていただきます。



## 年輪診療所

特別養護老人ホームに併設しており、常勤の内科医師を配置しています。外科、整形外科、精神科、泌尿器科、歯科も定期的に診察を受けることができます。診療所内にはレントゲン設備、エコー検査機器、血液検査機器を完備しています。入院が必要な場合には協力医療機関と調整を行い必要な手続きや支援を行います。診療所にて訪問看護も行っています。



## デイサービスセンター年輪

食事・入浴・健康チェック・レクリエーション・リハビリテーションなど一人ひとりに合わせたサービスの展開を日帰りで行います。ご利用者様一人ひとりが主人公として、安心・元気・笑顔を合言葉にその人らしさを大切にしたケアを実践していきます。もう一つの“家”としてお過ごしいただけるよう楽しい時間と空間づくりを心がけています。



## ケアプランセンター年輪

介護が必要となった方が可能な限り住み慣れた地域で暮らしていただけるように、ご本人の望む暮らしの実現に向けてセルフケアの把握を行い、ケアプラン作成を元にサービス調整を行います。また地域や他機関との連携を図ります。



## グループホーム年輪 (共用型デイ 和みの話・年輪)

認知症になっても、地域の一員として楽しくすごせるように、地域に出ていく社会参加の活動を重視しています。ホームの生活では、一人一人が生活の場としての役割を持って頂き食事の支度・掃除・洗濯等を皆さまが共同で行い、家庭的な雰囲気の中で、安定した健康で明るい生活を送れるように支援致します。敷地内にある診療所と連携をとり介護と医療面でのサポートをします。



社会福祉法人 朋和会は、介護を専門とし、  
医療と連携し地域に求められる施設を目指します。

当ホームは、泉北ニュータウン梅台地の南端高地に位置し、南に和泉山脈の連峰を仰ぎ、緑豊かな自然環境保存区域に設立され、風光明媚で閑静な生活に最適の環境です。  
ご利用者は温かい家庭的な雰囲気のもと各専門職による支援により、快適な施設生活が送れます。  
社会福祉法人 朋和会は、昭和49年に開設し、理念である「年輪は人権・人格を尊重し愛情と真心を持って地域の福祉サービスに努めます」の実践に努めてきました。  
そのひとつに一人も見捨てない地域形成をめざす認知症高齢者応援事業にも取り組んできました。  
あらゆる世代間のふれあいを軸に、認知症の理解と地域の風土・風習をふまえた支え合い活動として、認知症サポーターなどの活動グループの組織化や、行政をはじめ団体や組織との連携の強化・体制づくりなどを展開してきました。また、この住みやすい環境の継続のために小学生の活動や組織参加も進め、高齢者のみならず若年性認知症の支援にも取り組んでおります。



Message from staff

館内紹介  
Houwakai's facilities



01 Message

介護スタッフ

Q1.この施設の特徴は？  
外出、外気浴、赤ちょうちん、リラクゼーションなど様々な取り組みを行っています。  
Q2.この地域はどのような地域ですか？  
春はさくら、秋はいちょうなど、四季を近くで感じられる地域です。

Q3.どのようなご利用者様が多いですか？  
元気いっぱい笑顔が溢れる方が多いです。  
Q4.皆様に一言  
みんなで一緒に刺激や、楽しみのある生活をつくっていきましょう！

02 Message

ケアマネジャー

Q1.この施設の特徴は？  
パイオニアとして福祉活動に長く携わり地域に密着した活動をしています。  
Q2.この地域はどのような地域ですか？  
自治会を中心に活動も活発で、横のつながりの深い温かい地域です。

Q3.どのようなご利用者様が多いですか？  
人生経験豊かなご利用者様、ご家族様に元気をもらいながら日々成長させて頂いています。  
Q4.皆様に一言  
地にしっかりと根を張り、力強い幹となるよう地域の皆さまと一緒に共に歩んでいきます。

03 Message

管理栄養士

Q1.この施設の特徴は？  
食材や食事に力を入れています。食材の味付けに配慮し、和食・洋食の専門調理師が心をこめて調理しています。  
Q2.この地域はどのような地域ですか？  
自然が豊かで緑に囲まれ、鳥のさえずりの聞こえる穏やかな地域です。

Q3.どのようなご利用者様が多いですか？  
「お食事が楽しみです」と笑顔で声を掛けて下さる心優しいご利用者様が多いです。  
Q4.皆様に一言  
楽しみの一つであるお食事に工夫とアイデアを盛り込み、飽きのこない多彩なメニュー作りで季節を感じて頂ければと思います。

ねんりんくんからのMESSAGE >>>

皆さまはじめまして年輪くんです。1974年生まれの樫(けやき)の木です。この辺りの地域はとても自然に恵まれており、空気も土(環境)も私自身とても気に入っています。(いいところですよ！) 私たちの施設は堺市でも古くからこの地域で、地域の皆さまや行政と共に協力をしながら福祉活動を開始してきました。これからも地域の皆さまに「愛情と真心」をもって福祉活動を続けていきますので、是非相談や見学に来てくださいね！



年輪の  
マスコット  
ねんりんくん